

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

令和7年度
平戸市立田平中学校
学校だより 第9号
(令和7年 9月)
文責 堀江 泰賢

「実りの秋」を迎えて ～ 令和7年度 第2学期のスタート ～

44日間の夏休みが終わり、第2学期がスタートし、早くも2週間が経ちました。

2学期は、「実りの秋」という言葉のとおり、学習活動に最適の時期です。日々の授業や係活動、生徒会活動、学校行事、部活動などの諸活動を通じて、子ども達が心身ともに大きく成長する時ではないかと思えます。

今学期も、中学校では、「出番・役割・承認」という開発的生徒指導を重視し、生徒一人一人の頑張りに寄り添い、その成長を支援し、一緒に喜びたいと思います。子ども達が『自主・自立・自律』の精神と『感謝と思いやりの心』を大切にし、「自ら考え、正しく判断し、進んで行動する」ことを実践することで、一人一人がそれぞれの目標の実現に向かって、大きく成長してくれることを期待しています。生徒の皆さん、一緒に頑張りましょう！

保護者や地域の皆様には、2学期も本校の教育活動へのご理解とご協力・ご支援を、よろしくお願い致します。

田平中から平戸市・長崎県の代表として出場！ ～ 令和7年度 県・九州・全国 中総体 ～

7月26日(土)～28日(月)、今年度の県中総体が開催されました。田平中からは、陸上競技、ソフトテニス競技、柔道競技、剣道競技に、市中総体を勝ち上がった、総勢42名の生徒が出場しました。当日は、各競技とも、平戸市の代表として、正々堂々、各自、持てる力を十分に発揮し、精一杯、戦いました。また、相撲競技では、2年生の榎屋雄大さんが拠点校チームとして県大会、九州・全国大会に出場し、健闘しました。1・2年生の皆さんには、来年の大会での活躍を期待しています。



ふるさとHIRADOの発展のために ～ 生徒会交流会・ふるさとプロジェクト会議 ～



7月30日(水)、「生徒会交流会」と「ふるさとプロジェクト会議」が開催されました。交流会では、市内各中学校の生徒会の代表が、各学校での活動を紹介しました。また、今年度も『ふるさとHIRADOの発展のために みんなで動き出そう！』をテーマに、ふるさとプロジェクト会議が開催され、子どもの視点からの提言・意見交換が行われました。本校では、生徒会役員で、活動紹介や他校の提言への意見発表の準備を行うとともに、当日は、代表の綾香結衣さんと木村結愛さんの2人が、本校生徒会の活動を紹介するとともに、他校からの提言への質問・意見発表を行いました。代表の生徒はもちろん、生徒会役員の皆さん、よく頑張りました。お疲れ様でした。

『8.9 県民祈りの日』 ～ 令和7年度 平和学習・平和祈念集会 ～

8月9日(土)は、今から80年前、長崎市に原子爆弾が投下され、子どもや高齢者を含む多くの人々が犠牲になった日です。県内では多くの学校で登校日となっており、平和学習・平和集会が行われています。本校でも、各学年での平和学習とともに、8月9日(土)には、実行委員長の福海瑛斗さんを中心に、平和学習実行委員会が企画・運営する平和祈念集会が開催されました。



集会当日は、各学年の平和学習の発表や、平和学生プロジェクト「Green Pieces」の交流証言、『田平中 平和宣言文』の採択があり、平和祈念式典の視聴と黙とうが行われました。特に、交流証言では、本校の鍛冶先生も学生時代に所属していた平和活動学生団体「Green Pieces」のメンバーであった平山英恵さん(鍛冶先生の友人)を講師にお迎えして、被爆体験者から聞き取ったお話を聞かさせていただきました。

生徒一人一人が、各学年での平和学習や平和祈念集会を通じて、原爆や戦争、国際平和などについて学習を深めるとともに、平和な世界の実現のために、自分には何ができるかを考え、自ら行動していくことの大切さを学んだことと思います。将来、生徒の皆さんの中から平和活動に取り組む人が出てくれることを期待しています。